

2017年度 保育総括

&

2018年度 保育方針



NPO 法人 松戸市学童保育の会
ひまわり第二学童保育所

<2017年度指導員体制>

専任指導員 : 内田 和恵 ・ 中嶋 輝充 ・ 三嶋 涼恵 ・ 島倉 里奈
パート指導員 : 山下 孝子 ・ 吉田 里恵 ・ 日ノ沢 あさひ

<2018年度指導員体制>

専任指導員 : 内田 和恵 ・ 中嶋 輝充 ・ 三嶋 涼恵 ・ 島倉 里奈
パート指導員 : 山下 孝子 ・ 吉田 里恵

2017年度 保育総括

<年度別児童数>

年度	合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
2014	71	25	15	12	10	6	3
2015	65	19	20	11	7	4	4
2016	69	24	15	18	6	4	2
2017	76	28	23	7	10	4	4
2018	77	18	24	19	6	7	3

<はじめに>

2017年度は76人でスタートしました。指導員体制は新たに島倉里奈先生が加わり、専任4名＋パート指導員1～2名となりました。日々の学童での生活（あそび・おやつ等）で楽しく過ごせるように、また学童での行事のとりくみでは、1人1人が意欲的に活躍できる場になるように働きかけていきました。

17年度は、隣の教室を借りての保育が多くなりました。校庭側に入出口をもうけて頂きました。放課後の保育では主におやつ時間を2部屋に分かれての利用になりましたが、専用施設ではないため、毎日教頭先生に確認をとってからの準備となり、大変慌ただしくなっていました。

しかし、毎年のように児童数が60人を超えるようになったひま2は、大変過密な保育状況になっています。子ども達が楽しく過ごせているか、嫌な思いをしていないか我々指導員が1人1人しっかり向き合っていくのが非常に困難な状態が続いています。あわせて、多人数なため子ども同士の関係も好きな子同士の小グループで固定化され、一年たっても名前を覚えられなかったり、知らないから冷たい言葉を浴びせてしまったりと、友達関係の密度の偏りが色濃く出ている一年と断言していいかもしれません。

子ども達がお互いを仲間として受け入れるために、その場にいる指導員がかけ橋になる重要な役割を担うのですが、先述のように指導員にとってはその子のことを把握していくのに非常に難しい環境になっています。

適正規模・適正人数は保育の質を高める意味でも不可欠になります。

<子どもたちの様子～あそび>

子ども達が学童に登所してくるのは3時頃でした。授業を終えた放課後の時間を存分に遊んで楽しむように毎日時間を確保していきました。しかし、パスカルや部活等でみんなが揃う時間が短い日もありました。「遊びたい」というパワーあふれる子ども達。本音を言えば「もっともっと！」だったのでしょうか。室内ではこまやけん玉、ボードゲーム、レゴブロック、カードゲーム等で遊ぶ姿が多くありました。なかでも、こまやけん玉は多数の技・もしかめに熱中する子たちが多く、秋から冬～春にかけてよくやっていました。また、女の子達を中心に百人一首で遊ぶ事も増えてきました。

校庭ではドッジボールやサッカー、王冠とり、どろけい、テニス野球等の集団の遊びを展開していきました。年間通して、あるいはこの季節だからといった形で継続的によく続いていきました。このほかでは、一輪車遊び、泥団子作り、ごっこ遊びもありました。また、春～夏にかけては虫捕りが大流行でした。

雨の日には、体育館で遊ぶ日も多くありました。ドッジボールや鬼ごっこ、バスケット等の遊びで駆け回っていました。

(室内) こま けん玉 卓球 百人一首 工作 カードゲーム ボードゲーム
本読み まんから ピアノ 人間がり 大根抜き おりがみ ぬりえ
(校庭 体育館) ドッジボール 中当て サッカー テニス野球 王冠とり
どろけい ペタ だんごづくり 虫取り たいやじゃんけん

<子どもたちの様子～行事・とくみ>

今年も班長(4年)会議・高学年会議を開きました。班長会議は学期ごとの班編成が中心です。1～3年生達の友だち関係を自分なりに考えながら話し合っていました。一学期は「俺が俺が」と自分中心の発言が目立った4年生も、三学期には客観的に仲間を見ながら会議をしていく姿も出てきました。それは、第三の目で仲間を見ることができる成長の1つととらえています。

一方の高学年会議は、キャンプでの企画(肝試し)や夏休み中の昼食会のメニュー、学童まつりのコーナー企画(クッキー屋)と盛りだくさんでした。自分達で準備をしていくことがだいぶ浸透している5～6年生たちでもあり、毎回自分の意見をメンバーに伝えあい、バランスをとりながら進めていく姿勢はどの会議でもありました。(時にぶつかりもありましたが)与えられたものでなく自らあそびを企画し進めていく力が育んでいけばと行なっています。

低学年の子たちにも、キャンプやドッジボール交流会、学童まつり、おひさまフェスタ、入卒所式といった行事で楽しんで本番を臨めるよう取り組みをし

ていきました。放課後の時間は短かく、取り組みの設定も難しくなりつつありますが、そんな中でも「楽しい！」と思えるような行事になるよう勧めていけるようにしていきたいと考えています。

☆今回、台風のため秋の学童まつりが中止になりました。子ども達も準備を進めていたので非常に残念でした。ただ、12月にミニバザーを行いました。学校でチラシ配布の協力を頂けたこともあり、地域の方が来てくれました。

☆月1回工作遊びを設定しました。体を使う遊びだけでなく、じっくり作る工作に興味を持つ子のために行ないました。主な工作は以下の通りです。

プニ太郎（風船に片栗粉を入れた物） マカロンストラップ 入浴剤
おみくじ ペットボトルキャップヨーヨー 松ぼっくりのXマスツリー

<おやつ>

衛生面に気を付けながら、子どもたちのリクエストや季節の食材も取り入れていきました。また、手作り昼食や手作りおやつも行いました。

手作りおやつ・・・クッキー ゼリー バレンタインチョコ プッシュドノエル
シチュー

学童昼食・・・カレー ハヤシライス 四色丼 親子丼 餃子丼 肉じゃが丼
流しそうめん ばくだんおにぎり

<保護者とともに>

今年度も、保護者会の協力により親子レク・キャンプ・おひさまフェスタの行事を行うことができました。

学童の日々の運営を支えていただき本当に助かりました。学童では子どもだけでなく、大人も一緒に楽しんで取り組んでいく場をこれからも大切にしていきたいと思っています。2018年度も子どもたちの保育環境の改善、保育活動の充実のためにご協力をお願いいたします。みんなで子どもの成長を見守っていきましょう。

<学校との連携>

隣の教室のほか、夏休み中はなかよし教室も利用することができました。また、雨の日には体育館もお借りして遊ぶ事が出来ました。夏休み中の昼食会では学校の先生方も招待して、子ども達と一緒に昼食をとれました。入卒所式でも体育館や音響備品を快く貸して頂き、大変助かっています。また、子どものことでも話し合う機会もありました。今後も学校との連携をしっかりとっていくことが、大変重要と思っています。

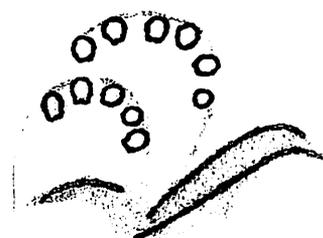
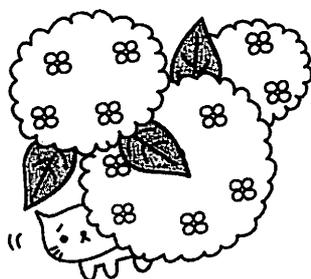
<KIDSとの連携>

9月から1～2年生を対象にKIDSルームとの合同活動が始まりました。学習指導がメインの活動としてそれぞれ週1回、1時間、KIDSルームに行って宿題をするようになりました。ただ、当初「クラスの子に会える」と喜んでいた子ども達も月を重ねるにつれ人数は減り、0人という事も増えていきました。勉強がメインという事もあり、友だちと会えても一緒に遊ぶほどの時間は少なく、子ども達にとっては楽しい時間にはなっていなかったかもしれません。

また、合わせて月1回の交流のためのイベントも行われるようになり、隔月で指導員もイベントの企画運営を担うようになりました。

この合同活動を始めると8月に子育て支援課や法人理事、KIDSスタッフとの協議を行いました。その中で参加するかどうかは子ども本人がその時に決めていいという合意のもとで始めました。私達指導員も当日1人1人に聞き取りをしていくのですが、下校時間と活動開始時間がほぼ重なり、聞き取りが大変でした。

課題も見えたKIDSとの連携ですが、2018年度も続くのでKIDSスタッフと話し合いをしながら進めていく予定です。



親子レク	6月25日(日)	高木第2小体育館
<p><目的></p> <p>・レクを通して、子どもたちや保護者同士の交流を図る</p>		
<p><参加人数></p> <p>子ども 52人 保護者 57人 幼児 7人</p>		
<p><当日の内容></p> <p>☆学年に分かれて、子ども対保護者のドッジボール</p> <p>☆王冠とり（チーム対抗のじゃんけんあそび）</p>		
<p><とりくみ></p> <p>・日常の中で王冠とりやドッジといった集団のあそびをやっていく</p>		
<p><まとめ></p> <p>☆今年の親子レクは、子ども対保護者のドッジボール対戦と王冠とりの2本立てで行いました。昨年に引き続き、ドッジボールコートを2面使用しました。ミニコートでは1年生と保護者の混合チームによるドッジボールを、大きなコートでは、子どもチーム対保護者チームの試合を行いました。可愛らしいボールを投げ合う1年生と保護者の和やかな雰囲気もあり、本気モードでの上級生対保護者チームとの熱戦もありとなりました。もう1つのレクでは、子どもたちにとって人気の集団遊び「王冠とり」をやりました。2チームに分かれて、それぞれ相手チームの人にタッチしてじゃんけん勝負を決めるゲーム。チームの王様が負けてしまえば終了となりますが、基本がじゃんけんなので、学年関係なく楽しめる遊びです。1年生もすぐに理解して、毎日のようにやっていたほど人気でした。この日は保護者との対戦ということもあり、いつも以上に盛り上がる子もいました。経験豊富な子ども達でもあるので、よく動いては保護者チームの王様を追い詰める場面が何度もありました。</p> <p>☆今年も親子レク終了後に学童の大掃除を行いました。蛍光灯や扇風機、台所回りや玄関等、たくさんの保護者の方に掃除のご協力を頂きました。</p>		

<p>キャンプ</p>	<p>7月22～23日</p>	<p>大房岬少年自然の家</p>
<p><目的> ・川や山などの自然に親しむ ・生活力をはぐくむ機会にする ・子ども同士力を合わせて行うことでの団結を図る ・子ども、保護者同士の交流</p>		
<p><参加人数> 子ども 45人 OB等3人 保護者 45人 幼児 4人</p>		
<p><当日の内容> ☆海中の生き物探し ☆浜辺のシーグラス探し ☆水遊び ☆肝試し ☆キャンプファイヤー ☆バスレク</p>		
<p><とりくみ> ・キャンプファイヤースタッフ 肝試し準備(高学年) バスレク</p>		
<p><まとめ> <u>今年のキャンプは海のそばにて実施しました。施設は自然の家になるのでここ2年ほど続いた高学年のテント泊もなく、全員が各部屋の二段ベッドで泊まりました。</u> <u>今年も100人規模の参加人数でバス2台で現地へ。天候も良く、海の浅瀬での水遊びや生き物(ウニ・カニ・ヤドカリ等)探しや浜辺でのシーグラス集め(ガラス瓶のかけら⇒波に角を削られて安全かつとってもきれいなんです)といった海辺の遊びに子ども達もハマっていました。夕方には2年ぶりのキャンプファイヤーを行いました。今回もお父さん方に火の神キャストのご協力を頂き、4年生班長に火を分け与えて頂きました。3年生には司会を頼み、レクやダンス(ソーラン節)も行ない、参加した保護者も子ども達と一緒に楽しんでやってくれました。</u> <u>夜には高学年企画の肝試しもやりました。照明の少ない真っ暗な森の広場で、5～6年生達がお化けに変装したり、怖い所で写真を撮らせたり、中身の見えない箱に手を突っ込ませたりと怖がらせ演出を色々やってくれました。参加した子達はかなり楽しめたようです</u> <u>2日間を通じて、大きなけがもなく無事にキャンプを行う事ができました。</u></p>		

<h1>おひさまフェスタ</h1>	11月25日(土)	上本郷小学校校庭
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人内14学童の子ども達と遊びを通しての交流 ・学童内の遊びを豊かにする ・保護者、指導員の交流を図る 		
<p><参加人数></p> 子ども 50人		
<p><当日の内容></p> <p>☆こま(長回し) ☆もしかめ ☆竹馬 ☆一輪車 ☆マンカラ ☆腕相撲</p> <p>☆長縄 ☆回答中 ☆ギネスに挑戦(とめけん)</p> <p>☆代表大会(こま・けん玉技) ☆チャンピオン大会(こま長回し・もしかめ)</p> <p><とりくみ></p> <p>・こま、けん玉の技練習 ・もしかめ、ダンス練習 ・カルタ作り ・プレゼント作り</p>		
<p><まとめ></p> <p>☆法人の主催で行われるおひさま遊びのおまつり「フェスタ」。今年は市内12学童が上本郷小学校の校庭に集まって楽しみました。</p> <p>技の代表大会では、こま部門ではひびき君④が超人の技をクリアさせ、けんしろう君④とことねちゃん⑥が二段をクリアさせました。けん玉部門ではひびき君、りなちゃん④、まゆちゃん⑤の3人ともに仙人の技をクリアしました。</p> <p>チャンピオン大会では、こま長回しではひびき君が学童1位、もしかめではりなちゃん、まゆちゃん、ひまりちゃん⑥、ことねちゃんが1曲をクリアしました。</p> <p>自由遊びの時間では、一輪車のバックや竹馬、S字、腕相撲、マンカラ、回答中(宝探しをして問題を解く)など、保護者の方にも一緒に参加してもらい楽しんでいました。</p> <p>フェスタ終了後にお昼を済ませ、そのまま校庭で遊びました。横須賀学童と王冠とりをして交流をしました</p>		

入卒所式	3月25日(日)	高木第2小体育館
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所児（1，2年生）と卒所する子の紹介 ・年度最後の行事をみんなで力を合わせて行う 		
<p><参加人数></p> <p>子ども 50人 保護者 多数</p>		
<p><当日の内容></p> <p>☆こま技 ☆けんだま技 ☆もしかめ ☆ダンス ☆学童紹介カルタ</p>		
<p><とりくみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・こま、けん玉の技練習 ・もしかめ、ダンス練習 ・カルタ作り ・プレゼント作り ・式のリハーサル 		
<p><まとめ></p> <p>☆年度最後の行事になる入卒所式。今年は、こまやけん玉、もしかめといったおなじみのものに加え、創作のダンスや学童の日常をカルタで紹介するレクも取り入れました。発表するこまやけん玉、もしかめ、ダンスは毎日のように練習していました。特にダンスやもしかめでは立ち位置や動きを自分達で考え、繰り返し練習をしていました。こまやけん玉では、日頃できる技でも大勢の前で発表すると緊張するんだという事も意識してもらいながら、それでもいつも通りに遊び感覚で技に挑戦していきました。今回は、創作グループのメンバーを募り、カルタの作成や新1年生に渡すプレゼントも作るようにしました。メンバーには式の当日にカルタのレクの進行や準備を担ってもらいました。</p> <p>☆今年、こまの技では保護者の方にも発表をしてもらいました。ぶっつけ本番に近いとは思いますが、成功された方もいて、大いに盛り上がりをつくってくれました。</p>		

2018年度 保育方針

1. 学年も個性も様々な子どもたちが、学童での毎日の生活(あそび、おやつタイム、行事、とりくみ等)を通してお互いを仲間として認め合えること
2. 子どもたちにとって、学童での生活が楽しいと思えるようにすること
3. 子どもたちが自分の思いを伝え合い、仲間を思いやる気持ちを持つこと

* 指導員はこれらを目標において日常の保育にのぞみ、一人ひとりの子どもたちに関わっていきます。また、以下の項目の目的も上記の方針に通じています

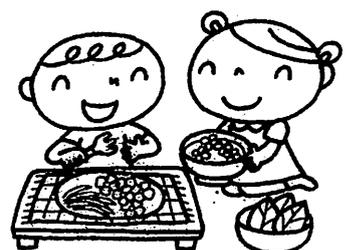
<あそび>

- 自分のやりたい遊びを思いっきりできることを実感できるようにする
- 子ども同士が友達関係を築く機会になれるようにする
- 遊びを通じてルールやマナーを覚え、仲間と遊ぶ楽しさを感じられるようにする
- 色々な遊びの中で、一人ひとりの子どもの出番があるようにする

* 子どもたちの「こんな遊びをしたい、楽しみたい」という思いが最大限叶えられるようにしていきたいと考えています。自分のやりたい遊びを十分に楽しみ、かつ仲間とともに楽しむということを大切にしていきたいと思えます。

<班活動>

- 行事やそのとりくみ、毎日のおやつタイムの時等班のメンバーと一緒にいることで子ども同士が友達関係を築く場にしていけるようにする
- おやつ準備や掃除なども班ごとで行う



<生活面>

- 片付け…自分で使ったもの、遊んでいた子同士で最後まで片付けられるように！
- あいさつ…ただいま、さようなら、ありがとう、いただきます等気持ちよいあいさつを！
- 生活サイクル…遊び、宿題等自分たちでその日その日の生活のスケジュールを組み立てられるように！

<保護者・地域とともに>

- 保護者会、保護者役員会、懇談会で保育報告を行います。
- おたよりや連絡ノート等で学童での生活を伝えていきます。
- 学童での子どもの生活を、指導員とともに支えていくことに理解を求め、保護者会との連帯のもと行事などを通して保育を進めていきます。
- 学校とも連携を図り、子どもの様子を伝え合い学童との相互の信頼関係を継続的に結べるように努めます。また学童まつり等の行事を通して地域の方々に学童を知ってもらう機会を大切にしていきます。
- KIDSルームとの連携も図ります。



<年間行事>

- 日常ではなかなか味わえないダイナミックなことやバラエティにとんだ内容の行事をしていくことで、普段以上の面白さや楽しさを実感できるようにする
- 行事があることで、普通の学童での生活の中で準備する期間が生まれ、目的を持って準備や製作、練習を行い、行事を成功していけるよう子どもたちが一体となって頑張る機会にする。
- 行事を普通の学童の生活の延長線上にあるととらえ、事前のとりくみや事後の生活も含めて子ども同士の関係をより密接にする機会にしていく。
- 保護者の参加を募り子ども達とともに楽しめるようにする。あわせて学童を知ってもらう機会にする

* 2018年度の行事予定 *

☆親子レク(6/24日)・・・保護者と子どもの交流の機会に。大人も子どもも一緒に遊んで楽しもう！

☆キャンプ(7/28土～29日)・・・一泊二日で自然に親しみます。子ども達で夕飯作りやキャンプファイヤー等の企画をしていく一大イベント！
今年は小見川少年自然の家です。

☆学童まつり(10/21日)・・・地域の方と学童の交流。子ども達は遊びのコーナーでお客さんをおもてなし。キャンプと並ぶ大イベント！

☆おひさまフェスタ(12/1土)・・・法人内14学童の子達が一堂に集う遊びのおまつり。
こまやけん玉、竹馬等で他学童の子との交流に！

☆入卒所式(3/31日)・・・学童を卒所する子達のおわかれと新しい仲間入りを祝う
年度最後の行事。日常の遊びや劇などの発表をします。

* 他にもお楽しみ会、お誕生会、学童給食、手作りおやつ、季節の行事も行っています。